



としょかんだより

令和4年度 梅雨号
志免西小学校図書館

雨の日は読書チャンス



1年間の中で1番貸出冊数が増えるのは何月だと思いますか？

答えは6月です。「えっ秋じゃないの？読書の秋っていうでしょ？」と思う人もいるかもしれませんがね。6月は梅雨に入るため、たくさん雨が降ります。外で遊べないとき、本を借りて読もう！と思う人が志免西小学校には多いようです。そして、皆さんと同じように、昔の人も「雨の日は読書」と思っていたようです。

そこでこんなお話

読書三余

「どくしょさんよ」と読みます。昔の中国にいた「董遇」という人の言葉です。董遇は弟子に「本は100回読みなさい。100回も読めば、分からないことも自然と分かるようになる」と教えました。「100回も読む時間がありません」と言っただ弟子に董遇は「人の生活の中には三つの余暇（空き時間）がある。それは冬と夜、そして雨の日だ。この時間を読書に使いなさい」と言いました。そのことから「読書三余」という言葉は生まれました。

あじさい読書週間のおしらせ

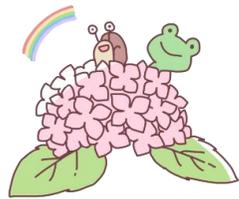


期間：6月6日（月）～6月17日（金）

- ◆この期間中、本を一度に4冊まで借りることができます。
- ◆今年度あたらしく志免西小学校に来られた先生たちに

おすすめの本をおしえてもらいました。

給食時間に図書委員会が放送で紹介します。



うちどくと家読に取り組もう

- 家読とは…
- 家族で同じ本を読み、感じたことを話す
 - おうちの人に本の読み聞かせをする
 - 一緒に図書館に行く などなど



おうちで読書をするだけでなく、「家読」ではなく、いろいろな取り組み方があります。おうちの人に**おすすめの本をインタビュー**したり、**家族と読むための本**を学校で借りたり、自分に合った家読を楽しんでみましょう。

あじさい読書週間中は貸出冊数が増えます！家読用の本を借りておうちで楽しんでくださいね。

雨のおはなし



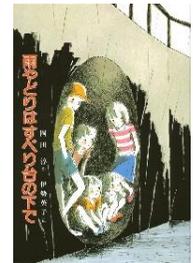
第1図書室《季節の本コーナー》で紹介中



913 お 雨の日は、いっしょに



913 た 雨ふりマウス



913 お 雨やどりはすべり台の下で



E お おつかい



913 お 雨がしくしく、ふった日は



913 ひ 雨ふる本屋

